

# 高梁市

-たかはしし-



高梁市は、岡山県の中央部に位置し、高梁川が中央部を南北に貫流し、その両側に吉備高原が東西に広がっています。

現存十二天守の一つである備中松山城、城下町の風情が残る武家屋敷や古い町家、銅山とベンガラ製造で発展した吹屋地域など美しい歴史情緒あふれる町並みが残り、松山踊りや備中神楽などの民俗芸能が継承され、歴史と文化が薫るまちです。



## けんこうとし 健幸都市 たかはし

実現のための5つの基本方針

### 1 地域産業・地域資源を活かした活力あるまち

農林業や地場産業の振興と安心して働ける環境の整備に取り組むとともに、自然・歴史・伝統・文化などの地域資源を活かして交流人口の拡大を図り、交流による市内外での様々な“つながり”を広げながら、活力のあるまちをつくります。

### 2 美しい自然環境と快適な生活基盤が調和した安心・安全のまち

豊かな自然との“つながり”を大切にし、かけがえのない財産として守り育てながら、暮らしや経済活動の基盤となる社会基盤の整備と都市機能の維持・確保を図り、美しい自然環境と快適な生活基盤が調和した安心・安全のまちをつくります。

### 3 心のつながりを大切に支え合い助け合う健康のまち

子育てしやすい環境や地域医療体制の整備、生涯を通じた健康づくりの推進など、地域の“つながり”により支え合い助け合うことにより、誰もが住み慣れた地域で健康に暮らし続けられるまちをつくります。

### 4 たくましく豊かな心を未来へつなぐ学びのまち

人権を大切にする共生社会の実現、学校教育の充実、生涯学習・生涯スポーツに取り組める環境づくり、文化財の保存と活用に取り組み、地域の歴史や文化等との“つながり”を深め、郷土愛を育み未来へつなぐ学びのまちをつくります。

### 5 多様な主体との連携・協働による持続可能なまち

地域や各種団体、企業、教育機関といった多様な主体の“つながり”を深め、協働のまちづくりを進めるとともに、行財政改革等を推進し時代に対応した行政経営を確立することにより、地域力を最大限発揮できる持続可能なまちをつくります。

# 高梁市まち・ひと・しごと創生推進計画

地方創生に関する事業への活用のため、企業版ふるさと納税による寄付を募集しています！

## 心のつながりを大切に支え合い助け合う健康のまちを目指す事業

子育て支援を目的とした事業で、親子が安心して交流できる場を提供し、子育て家庭の孤立防止を図ります。また、出産・子育て応援事業では、園で使用する紙おむつやおしりふきを無償提供し、保護者と保育士の負担軽減や衛生管理の向上を目指しています。地域全体で子育てを支える仕組みづくりをすすめます。

### ★アピールポイント

親子の笑顔が広がる、安心の子育て拠点を目指します！



## 地域産業・地域資源を活かした活力あるまちを目指す事業

日本遺産に認定された「ジャパンレッド」発祥の地である備中吹屋を中心に、地域資源を活かした活性化を進める事業です。弁柄と銅の歴史を伝える町並みを保全し、観光や交流を通じて地域の魅力を発信する取り組みで、文化と産業を次世代へ継承することを目指しています。

### ★アピールポイント

ジャパンレッドの故郷、歴史と文化で地域を元気に！



## たくましく豊かな心を未来へつなぐ学びのまちを目指す事業

市内の高校の魅力を高め、教育体制の継続を図ることで地方創生を推進する取り組みです。また、ICT支援員を配置し、1人1台端末の通信環境整備をサポートすることで、学びの質を向上させる事業です。未来につながる教育環境づくりを目指しています。

### ★アピールポイント

高校の魅力アップで、若者が輝くまちを目指します！



## 多様な主体との連携・協働による持続可能なまちを目指す事業

山田方谷の偉業を広く伝えるため、NHK大河ドラマ化に向けた活動や顕彰事業を進める取り組みです。没後150年を迎える令和8年に向けて記念事業を実施し、全国的な知名度向上と地域の歴史文化を発信します。

### ★アピールポイント

山田方谷の志、地域の誇りを全国へ発信します！



## 移住・定住の促進に向けた事業

未婚者の出会いを支援する交流イベントやマッチングアプリを活用し、結婚推進と若者の定住促進を図る取り組みです。また、空き家情報バンクを活用し、家財整理や改修、購入支援を行うことで空き家の流動化を進め、人口増加と地域経済の活性化を目指します。

### ★アピールポイント

空き家を資源に、移住で地域経済の活性化を目指します！



重点  
施策

## 空き家情報バンク活用促進事業

移住定住  
過疎対策

## 総事業費

30,000,000円

## 現状・課題

高梁市では人口減少や高齢化に伴い、空き家が増加し、地域の景観や防災面で問題となっています。所有者は管理や処分に困り、利用希望者とのマッチングが進まないことが課題です。情報不足や手続きの煩雑さも活用を妨げています。

## 事業の目的・内容

本事業は、増加する空き家を地域資源として活用し、移住促進や地域活性化につなげる目的としています。空き家情報バンクに登録された物件を、利用希望者へ紹介し、売買・賃貸を円滑に進める仕組みを整備します。



さらに、改修費用の補助や専門相談窓口を設け、所有者の負担軽減と利用者の安心を支援します。これにより、空き家の放置による防災・景観問題を解消し、持続可能なまちづくりを推進します。

重点  
施策

# 県立高校魅力化事業

教育

## 総事業費

9,840,000円

## 現状・課題

高梁市では少子化により県立高校の生徒数が減少し、学校存続が危ぶまれ、教育機会の確保が課題であり、市内県立高校の魅力発信不足や交通費負担が進学選択の障壁となっています。

特色ある教育活動の認知度向上と経済的支援が急務です。



## 事業の目的・内容

高校の魅力を高め、教育体制を維持し、地方創生を実現することが目的です。地域みらい留学や広報活動支援、部活動・探究学習の充実を図ります。さらに高校見学や説明会への交通費助成、鉄道通学費補助で負担を軽減し、地域内外からの入学促進を目指します。



## お問合せ先

秘書企画課（電話：0866-21-0208）